

世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原の宮都」



出典：世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会HP
協力：世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会HP
写真提供：世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会HP

7月に登録を控える19件の構成資産

「飛鳥・藤原の宮都」は、飛鳥時代の歴史を語る文化遺産です。その内容や魅力を伝える為、19件の構成資産で成り立ち、3つのカテゴリーに分類してストーリーを作っています。来月、韓国・釜山で開催される「第48回世界遺産委員会」にご注目下さい。



飛鳥宮跡

宮殿・官衙跡	仏教寺院跡	墳墓（古墳）
・ 飛鳥宮跡 ・ 飛鳥京跡苑池 ・ 飛鳥水落遺跡みずおち ・ 酒船石遺跡さかふねいし ・ 藤原宮跡	・ 飛鳥寺跡 ・ 橘寺跡 ・ 山田寺跡 ・ 川原寺跡 ・ 檜隈寺跡ひのくまでら ・ 大官大寺跡だいかんたいじ ・ 本薬師寺跡もとやくしじ	・ 石舞台古墳 ・ 菖蒲池古墳しょうぶいけ ・ 牽牛子塚古墳けんごしづか ・ 天武・持統天皇陵古墳てんむじとう ・ 中尾山古墳なかおやま ・ キトラ古墳 ・ 高松塚古墳

奈良県 観光局 地域観光課

TEL：0742-27-8482

FAX：0742-27-3510

MAIL：kanko@office.pref.nara.lg.jp

豊臣秀長ゆかりの大和三大名城

大和大納言と呼ばれた秀長の居城



こおりやま 大和郡山城跡 大和郡山市

豊臣秀長の居城として知られ、迫力ある野面積みの天守台を持つ大和最大の城郭です。

「日本さくらの名所100選」にも選定され、四季折々の景色は勿論、様々な見所があります。

南西約1kmにある秀長の墓（大納言塚）や金魚で有名な城下町も合わせて散策を楽しめます。

たかとり 高取城跡 高取町

標高約580mの高取山の頂に位置する大規模な石垣の山城跡です。本丸付近から南は吉野地域、北は奈良盆地を望め「日本三大山城・日本100名城」にも選定されています。現在は木々が生い茂り、自然豊かなハイキングコースが魅力です。城下町では、旧高取藩の屋敷や歴史ある寺院など、風情のある町並みが楽しめます。

標高約580mの日本三大山城



風情ある城下町が残る続日本100名城



うだまつやま 宇陀松山城跡 宇陀市

標高473mに位置する山城で、天守台からは絶景が広がります。豊臣政権を支えた大和の重要な拠点として、特に東国へ睨みを利かせていました。宇陀市は「薬のまち」で知られ、高取町と並んで飛鳥時代からの長い歴史を持ちます。城下町は「重要伝統的建造物群保存地区」に選ばれ、奈良県を代表する町並みが残ります。